

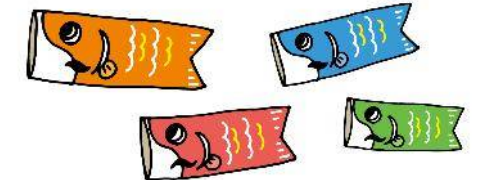
開館カレンダー

休館日

2025 年 5 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025 年 6 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- あんころもち
対象:0〜3才
日時:毎週 火曜日 14時〜
会場:図書館 おはなしの部屋
- 土曜日のおはなし会
対象:3才〜
日時:毎週 土曜日 14時〜
会場:図書館 おはなしの部屋
- わ・わ・わぼつとでおはなし会
対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時〜
最終 日曜日 11時〜
会場:子育て支援センター



しゃぼん玉パフォーマンス
「Smiling.Saga.branch bubble show !
〜みんなの笑顔に逢いに行く♪〜」(報告)

3月にSmiling.Saga.branchさんによる、しゃぼん玉イベントを行いました。エイブル前の駐車場には約100人もの方に集まっていただき、楽しいひとときを過ごしてもらえました！



「しずくちゃん」シリーズの場所が変わりました！
これまでティーンズコーナー(Y)にあった「しずくちゃん」シリーズは、児童・芸術コーナー(K)に移動しました。



司書のひとりごと…
本好き・活字好きなどよく聞きますが…本の効能など考えたことはありますか？ 本を読むとどんないいことがあると思いますか？
毎日本を読むと、思考力、集中力、コミュニケーション能力、語彙力、表現力などの向上が期待できそうです。1日30分の読書を続けるだけでもいいようです。寝る前の読書はリラックスできてストレス解消にもなり、睡眠の質も向上し、いいことづくし！それと、脳の衰えを防止することができるようです。
つついっすまほの画面に集中して、読もうと思っていた本を後回しに…ってことはないですか？いいことづくしの読書。読みたい本を探しに是非図書館に足をお運びください。
スタッフ一同お待ちしております。K♡



みんと

- ゴールデンウィークも開館しています
- 館長コラム
- 「本をゆずる市」を行います
- 読書手帖を配布します(最終回)
- 寄附金で購入しました
- しゃぼん玉パフォーマンス報告

ゴールデンウィークも開館しています

4月			5月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
28	29	30	1	2	3	4	5	6	7
休館	17時まで	休館	19時まで		17時まで			休館	

期間中は子ども向けのワークショップイベントを行っています！親子でぜひお越しください。

「大きなこいのぼりをみんなで作ろう！」(〜5/6まで)
うろこに色をぬって、こいのぼりにカラフルなうろこを付けてあげよう！

…館長コラム「図書館で、人を幸せにしたい」…

令和7年4月1日付けで鹿島市民図書館の館長を拝命いたしました、宮崎由巳と申します。
私は司書資格を取得し、熊本大学文学部を卒業後、鹿島市民図書館に入職しました。
その後、他館での勤務を経験し、再び鹿島市民図書館にて勤務しておりました。
私の司書生活は、エイブル開館に伴う鹿島市民図書館のリニューアルオープンの日に始まりました。その日、図書館入口のドアを開けた時、満面の笑みを浮かべた市民の方々が一気に入って来られ、「図書館ができて良かった！」と口々におっしゃいました。私は、図書館が人を幸せにできる施設だということを司書生活初日に知りました。そう、図書館は人を幸せにできる施設なのです。読書ができて、音楽を聴けて、映画を観られて、リラックスできて、勉強できて、イベントに参加できて、夏は涼しくて、冬は温かくて、時には出会いがあって…幸せ要素が満載なのです。
一方、この人を幸せにする施設を維持するためには、職員達の多大な努力が必要であるという事実を23年間通して痛感しています。実は、図書館司書の仕事は、一朝一夕に身に付くものではなく、先人が築いてきた歴史そのものであり、習得するのに大変時間がかかります。仕事は多岐にわたっている上、時代の変化や増え続ける社会的役割に対応しつつ、常に変化をさせねばなりません。
「なぜ、そんなに長い間、図書館で働き続けているの？」と質問されることがありますが、答えは一つ。「楽しいから」です。人と本の出会いのお手伝いをする事、どうやって運営を変化させようか考える事、全職員で力を合わせて一日一日をやり切る事…全てが楽しいと感じます。それは、司書生活初日に見た、鹿島の方々の笑顔のおかげだと思います。



私は、これから、鹿島市民図書館に、エイブルに、鹿島市民の方々に恩返しできるよう頑張ります！

鹿島市民図書館長 宮崎 由巳



新着図書案内



毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪

『福岡で始めるおとなの山歩入門』

谷 正之／著 海鳥社

天気のいい日は山に行きませんか？体験講座での指導経験豊富な著者が、日帰りで見れる福岡県の山を紹介。山歩きの基礎と技術、マナーも解説しています。写真などで実際のルートが目で見えるビギナー向け練習コースも掲載。



『こどもになって世界を見たら？』

こどもの視点ラボ／著 トゥーヴァージンズ



泣くしか方法がない、立った大人から怒られる幼児ってどんな気持ち？子ども時代を忘れてしまった大人が、真剣に子どもの視点にたってみたら…すごく大変だった！読んだら子どもに優しくなれる本です。

『トイレと鉄道』

鼠入 昌史／著 交通新聞社

列車にトイレがあるのは当たり前の感覚ですが、それはごく最近の話。鉄道初期にトイレはなく、切羽詰まった乗客は外に出すこともあったようです。今の快適なトイレに至るまで、鉄道業者・沿線住民の苦難の歴史の物語。



『復元！被爆直前の長崎』

布袋 厚／著 長崎文献社



原爆投下で鹿島市でもけが人などの受入・治療にあたったほど壊滅的被害を受けた長崎の街。本書では、投下直前の地図を復元し、当時のようすを解説しています。今に至るまでの街の移り変わりもわかります。

『それ、すべて過緊張です。』

奥田 弘美／著 フォレスト出版

仕事のことが頭から離れず気が休まらない…この状態が何日も続いていませんか？これは過緊張。放っておくと心身や生活、仕事にも悪影響がでます。本書を読んで、休息とセルフケアで自分を大事にし、悪化を防ぎましょう。



本をゆずる市

図書館で読まれなくなった本・市民から寄贈された本を無料配布します



昨年の様子

期 間 **5月17日(土)～6月1日(日)** ※休館日を除く
9時30分～19時(土日は17時まで)

場 所 図書館レファレンスカウンター前

冊数制限 **5月17日は 1人 30 冊 まで**
5月18日から冊数制限なし



持ち帰り用の袋をご持参ください

寄附金で購入しました

R6年度、志田病院様からいただいた寄附金で以下のものを購入しました。
大切に使用させていただきます。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

- ① デジタルサイネージ
- ② マイク・スピーカー、カウンター用荷物置き3つ
- ③ 展示用テーブル2つ
- ④ ブックトラック
- ⑤ 大型絵本棚
- ⑥ SDGs関連児童書コーナー用棚
- ⑦ 絵本・大型絵本 30 冊

このほか、経年劣化で傷みが目立ってきた特集展示コーナー用の棚、パンフレット用スタンドも購入しました。

ありがとうございました。

